

この広報は各家庭にもれなく配布します
発行所・千葉県山武郡横芝 横芝町役場 (電話) 32・249・339

横芝町財政状況書

昭和 42 年 3 月 31 日 現在

昭和 42 年度一般会計の予算状況について

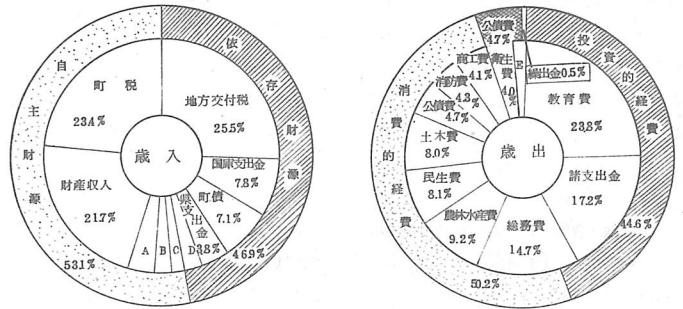
昭和 42 年度の一般会計当初予算の編成にあたっては、例年のことながら国の予算や地方財政計画が未確定なため、歳入歳出の大きな構成比を占める地方交付税や補助事業費等と関連する諸施策については確かな数値が得られぬためやむをえず現行の制度を基調とした骨格予算を編成し、確定次第修正追加してゆくことと致しました。この当初予算規模は別表のとおりですが、昨年度当初に比較した場合 43.5% (6,900 万円) の増となりました。これは性質別内訳からも明らかとなり、建設事業費 (昨年比 43.5% 増) 及び人件費 (31.3% 増) の大幅な伸びに起因するものであります。建設事業の内訳については別表のとおりですが、人件費の増嵩については、給食センターの開設保育所の町営化等による職員の増加、非常勤特別職委員等の報酬一律引上げ、人事院勧告に基く職員のペースアップ等が原因とな

っています。これらの経費の見合う財源としては、国や県からの補助金寄附金等の特定財源町税や地方交付税の一環財源等があげられますが、本年もまた学校施設の建設や道路、消防施設等公共事業に対する需要が大きく、予算編成にあたっては特にこの点を留意し、産業振興施策と併せ重点施策としているわけですが、人件費等義務的経費の増嵩も避けがたく、限られた財源での予算化は難事であり、この財源不足を補うため財産売却収入等を見込み、併せて予算の合理的、効率的配分を行うことにより、強力に施策を推進することとしました。このように切迫した財政事情の中で本年も多くの事業を抱えているわけであり、町当局も消費的経費等の節減を図り極力財政の合理的運用を図る所存でありますので町民各位にも格段の御理解と御協力のほど切にお願いする次第であります。

昭和 42 年度 一般会計予算款別表

【歳入】	款 別	予算額		比較増減	おもな内訳
		昭和 41 年度 当初予算額	昭和 42 年度 当初予算額		
	1. 町 民 税	53,216	49,995	3,221	
	2. 地方交付税	58,000	49,000	9,000	
	3. 分担金及基金負担金	3,584	1,804	1,780	児童措置負担金 2,700 土木機械協議会負担金 900
	4. 使用料手数料	1,699	1,978	△ 279	住宅使用料 700 トラクター使用料 400 諸証明手数料 600
	5. 国庫支出金	17,679	15,333	2,346	児童措置費 3,000 栗山川漁港改修補助 5,000 横芝小築校補助 5,000
	6. 県支出金	8,700	6,282	2,418	栗山川改修補助 2,750 青年館建設補助 1,500 市町村道路整備補助 1,000
	7. 財産収入	49,161	9,038	40,123	栗山土地売却収入 49,000
	8. 寄付金	6,247	5,229	1,018	青年館建設地元 190 消防施設 1,000 栗山川改修 1,300 Tcc 1,000
	9. 繰入金	1	1	0	
	10. 繰越金	7,833	2,504	5,329	前年度繰越金
	11. 諸収入	5,436	5,161	275	中小企業貸付金元利収入町預金利子等
	12. 町 債	16,200	12,400	3,800	横小校舎改築 1,000 大総小プール 3,500 減税補てん 1,700
	歳入合計	227,756	158,725	69,031	

昭和 42 年度一般会計予算の構成比



- A 繰越金 3.5%
- B 諸収入 2.3%
- C 分担金負担金及使用料手数料 2.1%
- D 寄附金 2.7%
- E 議会費 1.8%

昭和 42 年度一般会計予算性質別内訳

性質別	予算額		備考	附表 1. 普通建設事業費の内訳	
	金額	比率		事業別	金額
1. 人件費	60,825	26.7%	職員給料議員委員その他非常勤特別職報酬		
2. 物件費	21,855	9.6%	事務費	横芝小校舎改築	22,276
3. 維持補修費	5,658	2.5%	庁舎、学校、道路等町有財産補修費	栗山川漁港改修	10,000
4. 扶助費等	28,186	12.5%	各種補助負担金	道路改良	9,211
5. 普通建設費	96,750	42.5%	附表 1 のとおり	大総小プール建設	6,711
6. 公債費	10,730	4.7%	町債元利償還金	消防施設整備	4,185
7. 出資貸付金	2,051	1.0%	中小企業融資貸付金、農業開発公社等出資金	青年館建設	3,951
8. 繰出金	1,201	0.5%	有線放送特別会計繰出	公民館敷地購入	3,000
9. 予備費	500	0%		農道整備土地改良等	1,287
合計	227,756	100%		普通財産取得	36,129
				合計	96,750

昭和 42 年度特別会計予算について

国保会計の増は来年から世帯員の 7 割給付が実施されるため、この財源措置がなされたためであり、有線放送会計の激減は昨年度の大規模な改修工事によるものであり、住宅改良資金会計については、昨年度をもって元利償還が完了したため当会計を閉鎖したものであります。

昭和 42 年度特別会計計算表

会計別	予算額		比較増減
	昭和 41 年度 当初予算額	昭和 42 年度 当初予算額	
国民健康保険特別会計	48,076	36,864	11,212
有線放送電話特別会計	9,476	36,945	△ 27,469
老人ホーム特別会計	8,902	7,967	935
住宅改良資金特別会計	-	1,299	△ 1,299
合計	66,454	83,075	△ 16,621

昭和 42 年度横芝町一般会計歳入予算中町税の内訳並びに町民 1 人当り平均税額

税 目	予算額	町民一人当り平均税額
1. 町 民 税	12,093	町民税
2. 固定資産税	23,852	12,093円 ÷ 12,636人 = 957円
3. 軽自動車税	2,697	固定資産税
4. たばこ消費税	9,195	23,852円 ÷ 12,636人 = 1,888円
5. 電気ガス税	5,299	軽自動車
6. 鉱産税	50	2,697円 ÷ 12,636人 = 213円
7. 木材引取税	30	合 計
合計	53,216	38,642円 ÷ 12,636人 = 3,058円